

【提出意見とそれに対する栃木県の考え方】

「新防災教育施設基本計画案」に対する意見募集を行った結果、2名の方及び1団体から計22件の御意見を頂きました。貴重な御意見ありがとうございました。

提出された御意見を十分検討の上、それに対する県の考え方を次のとおりまとめました。

なお、類似の意見については、内容ごとにまとめさせていただきました。

項 目	意 見 の 内 容	意見に対する考え方
全体について	防災体験学習施設「そなエリア東京」や東京都の各所にある防災館を参考にすると良い。	基本計画の策定に当たっては、「そなエリア東京」等の類似施設を参考にしているところです。
	平時は先進的で注目度の高い防災教育関連ソフト及び環境性を有した県内外から注目される防災教育施設であること。	VR等の先進技術を活用し、県内外から注目される施設としていきたいと考えております。
	災害時は、最新の設備や強固なインフラ（電気・ガス・通信）に拘った総合的な防災拠点としての機能を有するものであること。	新防災教育施設は、総合防災拠点の平時の防災教育機能を担うものであることから、災害時の積極的な活用は想定しておりません。
	県民及び事業者に広く知られる施設とし、県民の防災性の意識向上、今後県内で計画される施設等への波及性を狙ったものとするのが重要であり、施設に備える高い防災機能自体も見せることをコンセプトに建設していくべき。	必要な設備を検討する上での参考とさせていただきます。
	地域（企業を含む）と学校など、官学民が連携した防災教育を共同展開することで、より大きな効果を生むことができるものとする。	今後の管理運営の参考とさせていただきます。
展示について	宇都宮市や日光市に観光に来た設定で、その市に見立てた街を歩きながらクイズ形式で防災について学ぶ工夫をし、火事や大雨に遭遇し逃げる体験、避難所の体験を通じ、自ら進んで防災について考え直すことができる施設になると良い。	展示内容を検討する上での参考とさせていただきます。
	けがをした人への的確な対処がわかるコーナーや、人形等を設置して心臓マッサージが体験できるコーナーを設置して欲しい。	展示内容を検討する上での参考とさせていただきます。
	ミサイル等が着弾した際の対処法を紹介するコーナーも設置して欲しい。	展示内容を検討する上での参考とさせていただきます。

つどい機能について	<p>民間発信でイノベーションを起こす場として交流を図るなど県内外の民間企業を巻き込んだ人材のネットワークを構築する拠点として発信力のある機能になることを期待します。</p>	<p>御意見のとおり民間企業との連携に努めていきます。</p>
	<p>公園利用者や地域住民の普段からの立ち寄り率が高まるように「道の駅のような農産物直売所」、「コンビニエンスストア」、「ATM」、「郵便局（機能）」を設けてもらいたい。</p>	<p>県内全域を対象とする防災教育施設であることから、ご意見の機能については、主目的に対する費用対効果が乏しく、実現困難であると考えます。</p>
	<p>防災資料を主軸に置きつつ「県立図書館」の出先窓口としてジャンルにとらわれない一般的な図書貸出可能な機能を持たせてもらいたい。また、新聞の過去資料（災害含む一般的な記事）を検索できるPC端末を複数備えていただきたい。</p>	<p>今後の管理運営の参考とさせていただきます。</p>
	<p>総合運動公園のウォーキングコース近傍であるため、散歩がてら利用しやすく、利用したいと思わせる魅力ある「カフェ」、「ショップ」にしていきたい。その開館時間は、可能な限り駐車場利用時間に合わせるなど利用しやすいよう配慮・工夫していただきたい。</p>	<p>今後の管理運営の参考とさせていただきます。</p>
まなび機能について	<p>企業の取り組み等を県ホームページへのリンクや、ワークショップ・イベント等にて紹介するのも地域防災力向上に繋がるものと考えます。</p>	<p>今後の管理運営の参考とさせていただきます。</p>
ひろがり機能について	<p>民間企業で発信している防災に関する情報等を、県ホームページ等へリンクさせるなど、各社が保有するコンテンツの有効活用も重要であると考えます。</p>	<p>今後の管理運営の参考とさせていただきます。</p>
設備について	<p>防災施設におけるエネルギーの複線化として都市ガスエネルギーの活用を提案する。災害時のパワーアウトやエネルギー供給の中断に備えるために非常に重要。</p>	<p>必要な設備を検討する上での参考とさせていただきます。</p>
ZEBについて	<p>災害時に避難所として、一定期間の事業継続を求められる公共施設には、停電対応型コージェネレーションシステムや停電対応型GHPといったガス設備の活用が有効であり、災害時にも業務継続可能なレジリエンス強化型ZEBの検討を提案。</p>	<p>必要な設備を検討する上での参考とさせていただきます。</p>

管理運営について	<p>仕事終わりに利用しやすいように、カンセキスタジアムとちぎに合わせ8:30～21:00までとすることで、休日稼働日への偏りを避ける。また、日没後ならではの防災体験プログラムを検討すべき。閉館日は少なくする配慮をしていただきたい。</p>	<p>今後の管理運営の参考とさせていただきます。</p>
	<p>極力無料が望ましいと考える。繰り返し体験し、意識することが防災意識向上には必要なため、利用しやすい仕組みにして欲しい。</p>	<p>今後の管理運営の参考とさせていただきます。</p>
	<p>スマホ等によるWEB予約と直接受付の併用が効果的であると考えている。団体客と個人利用者が共に（同時に）防災プログラムが利用できるような工夫をしていただきたい。</p>	<p>今後の管理運営の参考とさせていただきます。</p>
その他について	<p>栃木県や宇都宮市に縁のある漫画家などと協力して、施設独自のキャラクターを作りたい。</p>	<p>今後の管理運営の参考とさせていただきます。</p>
	<p>施設オリジナルのグッズも含めた防災グッズの販売所を設置して欲しい。</p>	<p>今後の管理運営の参考とさせていただきます。</p>
	<p>防災の相談窓口を設置して欲しい。</p>	<p>今後の管理運営の参考とさせていただきます。</p>